



Time: 9:00時点

※前回報: 2月21日報 Vol. 33

統括部 企画統括課

今週のTOPIC

中国2月製造業購買担当者景気指数が予想以上に上昇、2012年以来の高水準記録

■ [3月CP] プロパン: \$720 (前月比▲\$70)、ブタン: \$740 (前月比▲\$50) ■ [2月MB平均]: \$431 (前月比▲\$7)

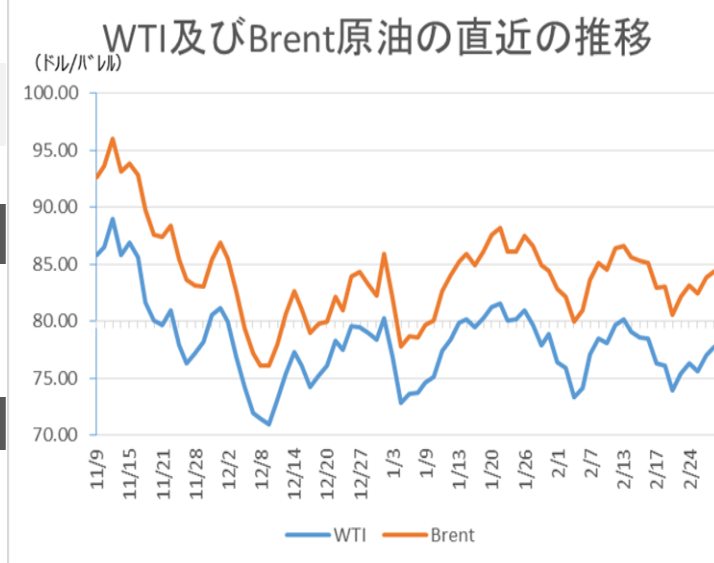
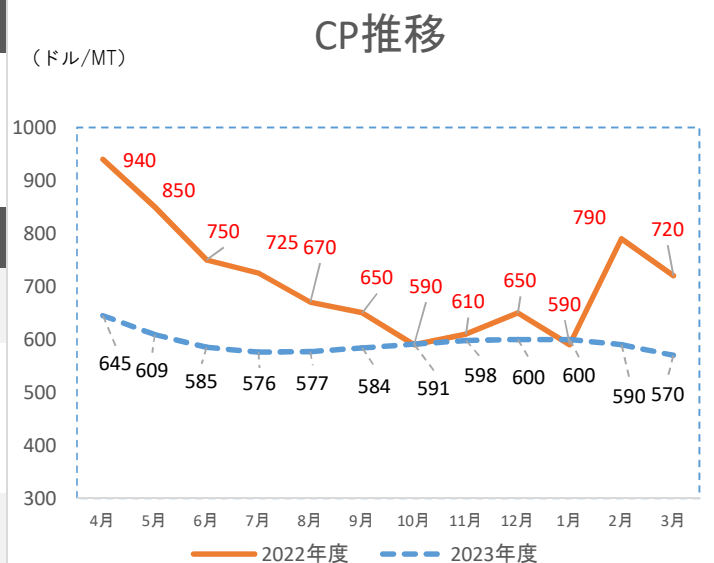
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回
NY/WTI (4月)	78.16
北海Brent (5月)	84.75

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比				
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比	
CP 4月	645	▲3	92%	▲11%	
MB 3月	461	+25			
プロパン 5月	6月	7月	8月	9月	
CP先物	609	585	576	577	584
プロパン 4月	5月	6月	7月	8月	
MB見通し	456	455	455	456	458

外航フレート (USD/MT)	3/3時点			
中東-日本	103.0			
米国-日本 (パナマ運河経由)	158.0			
為替/TTS	3月予測	2月	1月	12月
USD/円 20日	137.03	132.23	132.51	138.46
USD/円 末日	137.33	133.75	131.35	136.09

LPG元売り3月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: +5,270	+8,530
ENEOSグローブ	改定レンジ: +7,800	+11,100
アストモスエネルギー	改定レンジ: +7,400	+10,800
ジクシス	改定レンジ: +7,900	+11,100



マーケット概況		今回	今回
NYダウ (US \$)	33,390.97	TOPIX (円)	2,031.85
S&P500 (US \$)	4,045.64	金 (Gold) 先物 (US \$)	1,858.95
米国債券10年利回り (%)	3.960	VIX恐怖指数 (%)	18.49
日経平均 (円)	28,177.78		

今週のTOPIC

中国2月製造業購買担当者景気指数が予想以上に上昇し、2012年以来の高水準

原油概況

★欧州利上げ警戒感あるものの中国需要回復期待でWTIは\$70後半に上昇

影響度

強気・
上昇要因



- ① 中国2月PMIは52.6と10年ぶりの高水準、1月の50.1からも大幅に上昇（PMI＝製造業購買担当者景気指数）
- ② ロシアは欧州側港から3月原油輸出を前月比最大25%削減する方針
- ③ 中国原油輸入量は2023年日量1,180万バレルと過去最高更新する見込み

弱気・
下降要因



- ① ユーロ圏2月消費者物価指数が上昇し、ECBによる利上げ観測が強まる（ECB＝欧州中央銀行）
- ② OPEC2月産油量は日量2,897万バレルと前月比15万バレル増加
- ③ 米国2月原油在庫は前週比760万バレル増加し、2021年5月以来の高水準

LPガス概況

★北半球需要期終了に伴いCPは\$600台へ下落する見込み

（強気）

米国湾岸の散発的な濃霧発生影響で出荷に遅れが発生

（弱気）

- ① アブダビ国営石油とアラムコの基地定期修理は3月で終了する見込み
- ② 米国プロパン在庫は需要減少で前期比203万t増加（63%）

「パナマ通峡料値上げ」

- ・ パナマ運河庁は世界的なインフレ及び投資回収リスクへの対応としてパナマ運河の通峡料を2023年1月より3年間にわたり段階的に値上げする事を発表しています。
- ・ LPG船にも影響が有り、LPG元売り各社も2023年4月より以下の通り3年間で約10ドル反映させる事を打ち出しています。

【フォーミュラ変更】 ジャパンガスエナジー、アストモスエネルギー、ENEOSグローブ

【フレート変更】 ジクシス